

臨床外科 第16巻 総目次

1961年 (第1号～第12号)

〔綜 説〕

外科的疾患における術前術後の

TEG

砂田 輝武・杉原 博・志水 浩

吉田 茂・北村 齊・重本 弘定

津田 弘純・尾崎 光泰……………5(1)

老人外科における循環・呼吸系

ならびに腎機能に関する諸

問題

田中 大平・林 進武・佐藤 光男

飯野 重之・赤沢 章嘉・森岡 幹登

西野 樹・鈴木 守・青山幸次郎

梅本 収夫……………11(1)

調節呼吸下に行なう気管支鏡検

査に関する研究……………小川 次男……………23(1)

膵管挿管法、膵管撮影および膵

管誘導手技

吉岡 一・斉藤 慶一・溝田 弘

勝又 晃一・長谷 光一……………33(1)

泉熱様疾患の合併症として集団

発生した急性虫垂炎につい

て

藤村 密・鈴木 康彦・小山 芳雄

窪田 泰和……………45(1)

Hürthle cell tumor について

……………渡部 道郎・山崎 郁雄……………109(2)

小児腸重積症の不手術的療法……………大矢 裕廉……………117(2)

胃カメラによる胃潰瘍の良性、

悪性の判定について

藤井 喬夫・島谷 信人・中村 正人……………127(2)

切除せる虫垂の造影撮影による

閉塞ならびに狭窄の検索……………井上 淳……………131(2)

本邦における術後急性肺水腫の

臨床統計的観察

……………脇坂 順一・内田 雄幸……………193(3)

胆石の電子顕微鏡的研究(第1編)

渡辺 暉邦・山崎 順啓・早野 春生……………208(3)

高齢者虫垂炎について

藤村 密・小山 芳雄・窪田 泰和……………215(3)

胸腔腫瘍の異常内分泌現象

洪沢喜守雄・川井 忠和・饗庭 庄一……………281(4)

胆石の電子顕微鏡的研究(第1編)

渡辺 暉邦・山崎 順啓・早野 春生……………297(4)

視床下部の副腎皮質調節因子に

関する研究(その1)……………原口 亨……………303(4)

外科領域疾患におけるコリンエ

ステラーゼの臨床的意義に

ついて

三 樹 勝・守谷林太郎・大川 共一

田所 孝・田中 竜彦・藤島 義一

飯田 安彦・内藤 委仲……………317(5)

Gastro-Photo-Scopy

島田 信勝・福井 光寿・前田 昭二

湯浅 鎌介・椎名 栄一・吉崎 聡

馬場 正三……………377(5)

剖検記録による肺水腫の統計的

観察……………脇坂 順一・内田 雄幸……………385(5)

大量輸血に伴う出血傾向に関す

る臨床的ならびに実験的考

察

林 久恵・千葉 智世・大沢 幹夫……………397(5)

視床下部の副腎皮質調節因子に

関する研究(その2)……………原口 亨……………411(5)

甲状腺の小細胞性悪性腫瘍……………藤本 吉秀……………471(6)

股関節形成術……………天児 民和……………613(7)

開放骨折の治療……………玉井 達二……………621(7)

特発脱疽における尿エストロゲ

ーン排泄

高尾 英吉・金本 正弘・小沢 進……………627(7)

外科領域疾患における血清コリ

ンエステラーゼの臨床的意

義について

三 樹 勝・守谷林太郎・大川 共一……………629(7)

ダンピング症候群……………友田 正信・水谷 和正……………689(8)

胆道癌……………秋田 八年・倉内 睦雄……………699(8)

Carpal Tunnel Syndrome

……………高岸 直人・森 永 亨……………708(8)

変形性関節症……………片山 良亮……………765(9)

各種麻酔による肝流血量の変動

について

森田 建・富永 幹洋・鈴木 良人

大内 十悟……………773(9)

骨肉腫の治療

阿部 光俊・三上 隆三・渡辺 脩助

五十嵐三都男……………841(10)

乳腺ベージェット氏病について

高橋 希一・柿崎 真吾・津田 敏夫…857(10)

先天性僧帽弁膜症の外科的治療

の経験

田口 一美・甲斐 太郎・小川 新

妹尾 良夫・栗原 儀郎・藤村 顕治

加藤 寛治・本野 謙策・大瀬戸 稔

新しく考案した誘導針による静

脈内ポリエチレン管挿入法

藤江 良郎・徳永 義則・早稲田 睦…871(10)

胃癌の組織発生

卜部美代志・水上 哲次・安井 格…917(11)

膝関節形成術の経験……………河野 左宙…933(11)

高年者手術症例の検討

大田八重子・金井 美津・伊藤 照子

岩淵 汲……………945(11)

上腹部大動脈縮窄症、とくに腎

動脈狭窄による高血圧の外

科的治療について

木本 誠二・和田 達雄・野原不二夫

石田 幸三・若林 明夫・高田 真行…993(12)

肺水腫の病態生理・特に吸収面

を中心にした肺水腫の進展

に関する考え方

脇坂 順一・倉本 進賢・坂本 幸彦

矢野千鶴子……………1003(12)

甲状腺癌の外科的治療の検討

降旗 力男・収内 正夫・九山 智道

山口 友安・大塚満洲雄・隅 寛二

寺島銀之輔・妹尾 亘明……………1011(12)

小児虫垂炎の臨床的観察

……………高松 新一・児島 保…1021(12)

〔臨床病理〕

リンパ節の腫瘍(第1~9回)……所 安夫

490(6) 614(7) 711(8) 783(9) 875(10)

965(11) 1027(12)

〔展 望〕

いわゆる Endocrine ulcer (1)……渋沢喜守雄…429(5)

Endocrine ulcer (その2)……渋沢喜守雄…503(6)

悪性腫瘍に伴う異常な臨床症状

(第1~4回) 649(7) 793(9) 887(10) 969(11)

活性気管支カルチノイド……………渋沢喜守雄…1035(2)

〔統 計〕

教室における若年者胃癌の統計

的観察

有馬 道男・羽生富士夫・伊藤 敏夫

坂田 早苗……………221(3)

甲状腺疾患 600 例の検討

樋口 公明・山口・忠彦・山田 利治…719(8)

〔Conference〕

臨床外科懇話会記録(12)……日大医学部外科…227(3)

〔考 察〕

最近5年間に経験した破傷風10

例の考察・森田 建・安斎 徹男……………725(8)

〔薬 剤〕

新鎮痛剤デトラン(K-120) の使

用経験

小林 建一・渡部 清隆・河村 純郎…57(1)

ガロゲン利胆効果に関する研究

鉾塚登喜郎・橋爪 陽一・吉田 正彦

林 篤彦……………63(1)

外科領域における Besacolin の

試用経験について

池尿 泰二・草場 昭・友田 秀教…69(1)

蛋白同化ホルモン B-Androsta-

nolone の使用経験

徳沢 邦輔・川井 忠和・饗場 庄一

梨本 剛・河又 正紀・安斎 徹男

大塚 浩之……………79(1)

外科領域における水溶性プレド

ニン(Predmsolone sodiums

uccinate)の使用効果につ

いて

斉藤 純郎・安斎 徹男・臼井 竜

塩崎 秀郎・大塚 浩之・朝日 孝幸

川村 豊文・高野 晃寧……………137(2)

ヒナルゴン・リコメントの使用

経験……………副島 義彦…143(2)

新しい局所麻酔剤 2-chloroproc-

ain 又の臨床的使用価値につ

いて	西邑 信男	235(3)
新局所麻酔剤オスモカインの臨 床成績	長山 寛・継行 男・荏原 光夫	
地引 明美		239(3)
ホスタサイクリンの腹腔内使用 について	長谷川明男・糸川 純三・石原 義郎	245(3)
外科的感染症におよぼすカナマ イシンの態度について	長田 博之・大庭宗三郎・宮崎 昌之	325(4)
脊髄損傷患者の膀胱機能障害	近藤 賢・梶田 一之・福島 孝	331(4)
局所麻酔剤ホスタカインの使用 経験	竹林 淳・江村 茂夫・岡野 正敏	
野口 房好・吉田 聡		343(4)
先天性股関節脱臼整復のさいに おけるクロルプロマジンの 応用	寺林 正・野口 克昌	346(4)
外科における Androstanolone 使用の検討(第2報)	小出来一博・福島 義郎・斉藤 昭	
檜山 嘉也・藤森 頭・生形 圭		437(5)
当整形外科教室におけるコンド ロイチン硫酸ナトリウム (コンドロロン)の長期使用経 験	竹光 義治・井上 知憲・石川 巖	443(5)
リウマチ熱兼クローン氏病の 1症例についての考察	山本 孝・山本 貞・佐久間 健	449(5)

〔症 例〕

いわゆる Skip Lesion を示した 慢性局所性腸炎の1例	森田 建・鈴木 太・松尾 建	91(1)
多発性血管腫を伴った(Maff- ucci's syndrome) 高度の多 発性軟骨腫の1例	花岡 弘・白井 亮平・佐藤 信	97(1)
閉鎖孔ヘルニア2症例	荒川 亮・竹内 慶治・中井 達雄	
矢本 潔		147(2)
悪性頸動脈瘤腫瘍の1例	佐藤 進・高橋 浩一・山本 健治	151(2)

膀胱穿孔を合併せる巨大膀胱結 石の1例	尾崎 健次・角鹿 尚敏	155(2)
接腫結核の1例	吉友 睦彦・山中 通弘・篠崎 拓	158(2)
肺に広汎な転移を示した脂肪肉 腫の1剖検例	石田 堅一・戸田 繁久・中川 浩	161(2)
Hürthle cell tumor の2例	稗 貫 博・本田 哲朗・高野 教泰	
宮城 秀文		249(3)
原発巣不明の Pancoast 腫瘍の 1例	円山 一郎・朝比奈静二・中村 博	253(3)
孤立巣を呈した骨髄腫の2症例	坪川 孝志・野田 暉夫・荒木 欽平	257(3)
Granular Proctitis (Simple haemorrhagic proctitis) の 1例	三枝 純郎・三浦 良也	348(4)
強直性脊椎関節症の2例	奥茂 信行・佐藤 隆雄・工藤 富隆	351(4)
Kantenabtrennung の臨床的意 義について	高橋喜美雄・中谷 欣二・勝木 道夫	355(4)
頸髄損傷のさいに見られる体温 異常とその対策について	原田 真夫	358(4)
再びペニシリン、アレルギーに ついて	吉永 直胤・林田 隆輔・宮里 典	
佐々木一樹・峯元 光明		361(4)
脈無し病	神谷 喜作・浄土 巍・大村喜八郎	
七野 瑞穂・井上 章・都築 尚典		365(4)
大菅 徳明		
脊髄腫瘍の不整脈	手島 宰三・宮本 茂・早田 正巳	521(6)
特発性後腹膜腔血液嚢腫の1例	村山 洋平・佐藤麟太郎・大沢 一郎	527(6)
前胸壁肉管腫の1例	佐藤 訓三・森本 浩平	532(6)
乳児の縦隔血管腫1例	斉藤 晃・邦波 邦雄	535(6)
Glomus tumor の1例	佐々木 襄	538(6)
広範な骨転移を来した悪性黒色 腫の1例	木下 博・重信 文男・長谷川芳男	
今田 之夫		541(6)

乳癌晩期再発の1例
 佐藤 仁・横内 幸造・関野 英二…545(6)
 転移を顕症状とする潜伏性乳癌
 ……西垣 彰夫・刈尾 善隆…584(6)
 幼児における片側性囊胞腎の1
 例…池田 清二・小島 当三…551(6)
 イレウス症状をおこした巨大水
 腎症を伴った原発性尿管癌
 の1例…森本 憲治・久田 正彦…553(6)
 甲状腺細網肉腫の症例…大西 韶治…556(6)
 脾腫を主訴とした異型悪性リン
 パ肉芽腫の1例
 ……広津 三朗・岡田 進…559(6)
 左前腕に発生した Ewing 肉腫
 の1例
 稗 貫 博・福井 四郎・小川 秀道
 桑名・幸洋…562(6)
 骨盤に発生せるいわゆる Ewing
 肉腫の2例
 吉野 良平・松島 政夫・高橋 敬二…566(6)
 後腹膜脂肪肉腫の1例
 弥政洋太郎・高士 宗明・井上 章
 石井 修二・神谷 武…570(6)
 胃細胞肉腫の1例
 伊藤 稔・津崎 修・南川 紀
 山口 峻…573(6)
 胃乳嘴腫の1例…田村 啓太・堀出 礼二…577(6)
 空腸脂肪腫による腸重積症の1
 例…内山 元明・松尾 広…579(6)
 胃癌切除患者に対する再手術の
 経験
 村上 忠重・鈴木 快輔・安井 昭…583(6)
 若年者乳腺悪性腫瘍の2例
 ……落合慎一郎・吉沢 孝夫…591(6)
 脳髄膜瘤を合併せる Klippel-
 Feil 氏症候群の1例につい
 て
 小崎 泰一・松田 穆・斉藤 邦雄…594(6)
 興味ある肋骨骨線維腫の1治験
 例
 福田 三男・山下九三夫・佃 嘉和…597(6)
 巨大な腎囊腫を思わせた悪性腎
 混合腫瘍の1例
 黒住 公明・梶木 郁夫・馬場 隆義…601(6)
 腹壁瘻痕に発生せる子宮内膜症
 の1例

七野 滋彦・佐藤太一郎・前原 利仁…604(6)
 筋肉内血管腫の2例…浅利 和成…669(7)
 直腸に発生した奇形腫の1例
 河村 栄二・樋口 公明・久保田太郎…673(7)
 鼻腔内に発育せる髄膜ヘルニア
 による髄液瘻の1治験例
 石森 彰次・平井 秀幸・青木 明人…677(7)
 特発性幽門肥厚症について
 ……愛甲 隆一・盛田 健郎…680(7)
 全身性紅斑性狼瘡におけるレイ
 ノウ氏症候群の1例
 佐野 開三・中西 正三・森谷 有為…731(8)
 肺結核手術後に脳栓塞様症状を
 呈した2例…田村 政司・西原 孝典…737(8)
 膝窩動脈血栓症に継発したガス
 壊疽の1例…大杉百合夫・宮田 洋…739(8)
 脈無し病の1例…山崎 英夫・宮崎 穰…743(8)
 著明な四肢末端壊疽を来した敗
 血症の1例
 小林 清・河村 義博・坂田 一記…747(8)
 外傷性横隔膜ヘルニアの1手術
 例…長沼 康博・川南千万夫…751(8)
 胸腺囊腫の一切切除
 正木 幹雄・松井 昭・山中 晃
 毛利 昇…799(9)
 転移性甲状腺の2例について
 田中 稔彦・佐藤 弘充・小林 博道…807(9)
 孤立性骨髄腫の1例
 小野百之助・草刈 一友・小川 隆三…813(9)
 肺軟骨腫様過誤腫の手術治験例
 原 輝夫・山下 守朗・馬場 重孝…817(9)
 非定型虫垂炎…齊藤 明…821(9)
 日本住血吸虫卵の寄生をみた胃
 潰瘍の1治験例
 ……矢野 博道・中村 康広…903(10)

[座談会]

日本外科のあけぼの
 塩田 広重・中谷 隼男・斉藤 湊
 島田 信勝…419(5)
 都築先生をしのんで
 島田 信勝・岡 治道・篠井 金吾
 石川 七郎・川島 健吉・杉江 三郎
 斉藤 湊…660(7)

〔講 演〕

H. N. Harkins 教授の熱傷治療
に関する講演……………田中 大平…261(3)

〔書 評〕

腹部外科学……………前田和二郎…44(1)
Die Chirurgie des Magensarkoms
……………三穂 正実…301(4)
Die Wirbelsäulenleiden und
ihre Differentialdiagnose……………児玉 俊夫…531(6)
Chirurgie der Wirbelsäule
und des Rückenmarks……………洪沢喜守雄…537(6)
Lymphangiographie und Lym-
phadenographie des Extr-
emitäten……………岩原 寅猪…679(7)

The Year book of General

Surgery……………洪沢喜守雄…942(11)
各科麻酔の実際……………綿 貫 喆…957(11)
Managements of Fractures,
Dislocation, and Sprains…丸毛 英二…966(11)
Geschichte der orthopadie
……………丸毛 英二…966(11)
The transplantation of tissue
and organs……………洪沢喜守雄…986(11)

〔集 談 会〕

第1回東京小児外科懇談会記録……………165(2)
第98, 99北陸外科集談会……………169(2)
第590, 591回東京外科集談会……………173(2)
第580, 588, 589回東京外科集談会……………265(3)